

デジタルライゼーションが進展する今後の社会の中で生き抜く力を身につける

AI・データサイエンス応用基礎教育プログラム

●学修到達目標

AI・データサイエンス応用基礎教育プログラムは、以下の科目群によって次のような学修成果を目標としている。

- ① デジタル社会におけるデータやAIの利活用についての興味・関心を持ち、基礎から応用までの幅広い能力を主体的に身に付ける。
- ② データの読み方・見せ方・扱い方についての理解を深め、それらを活用できる能力を獲得する。
- ③ 社会的状況や課題を知り、データやAIを利活用する上での心構えや留意すべき事柄に対する洞察力を身に付ける。

● AI・データサイエンス応用基礎教育プログラムを構成する科目表

	前期	後期
1 年次	◎情報基礎（2単位） ◎データサイエンス入門（2単位） ○データ構造とアルゴリズム（2単位）	◎統計概論（2単位） ○プログラミング基礎 I（2単位）
2 年次	◎人工知能基礎（2単位）	◎データベース基礎（2単位）
3 年次	◎人工知能応用（2単位）	

●教育プログラムの修了要件

上表の◎科目を必修、○科目を選択とし合計14単位以上を修得すること。